

熊本県特産品大絶賛！

熊本県の観光と物産展

10月27日(木)から30日(日)の4日間、熊本の特産品を集めた「熊本県の観光と物産展」が大府豊中せんちゅうパルにおいて開催され、本町からグリーンゲイトが4年連続で参加しました。

販売したのは肥のあけほの(みかん)で、用意した2トンをすべてを完売することができ、「毎年この時期を楽しみに待っています」「毎日買いに来ます」とお客様に大変喜ばれました。

また、これから旬を迎えるスイートスプリングやデコポンの予約注文もいただくことができました。



▲特産品が飛びように売れ、お客さんも笑顔



▲花桃の苗木を植える中学生ら

町をハナモモの里に

みどり推進協議会植樹祭

11月7日(月)、舞鶴城公園で花桃の苗木100本を記念植樹しました。水俣芦北地域みどり推進協議会と町みどり推進協議会の主催で、緑化の促進を図ることを目的に、水俣芦北管内で毎年実施されているものです。今回は、山本・吉永県議会議員をはじめ、その他関係者や地元津奈木中学校1年生の約70人が参加して行われました。

初めて植樹を体験する生徒は、足場が悪い中でも一生懸命に苗木を植え、植樹が終わると「早く大きくなって、きれいな花がたくさん咲くと嬉しいです」と感想を語っていました。

温かな灯りで町を彩る

津奈木町「竹あかり」事業

グリーンゲイトからつなぎ温泉「四季彩」駐車場周辺にかけて設置されている竹あかり。これは商工会青年部や青年団が寒い冬の時期を温かみのある柔らかい灯りで町を彩ろうと平成21年から始めたもので、今年で3年目となります。

当初はイルミネーションを考えていたそうですが、町にある身近なものを使ってやりたいということで竹を使うことになりました。

10月半ばから作品の準備・制作にとりかかり、同月30日(日)午後6時に点灯式を行い、さまざまな細工を施した約230本の竹は会場周辺を温かい灯りで包み込みました。

■設置期間 平成24年1月末まで(予定)

■点灯時間 午後5時30分～午後9時30分

